

平成 30 年 7 月 27 日

各 位

株式会社 仙 台 銀 行  
株式会社 日本政策金融公庫 仙台支店

### 柴田郡川崎町大字支倉での観光交流施設事業への協調融資について

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 鈴木 隆）、株式会社日本政策金融公庫仙台支店（支店長 吉池 雅志）は、株式会社七十七銀行（本店 仙台市 頭取 小林 英文）と連携し、株式会社東北農都共生総合研究所（本社 仙台市青葉区上杉 代表取締役 片岡 修一）に対し、同社の観光交流施設の整備にかかる設備・運転資金を協調融資対応しましたので、お知らせいたします。

当行、七十七銀行ならびに日本政策金融公庫は、今後も相互の連携を一層深めるとともに、地方創生に向けた取り組みを積極的に支援してまいります。

#### <支援の概要>

#### 1. 「旧小学校活用事業」及び「支倉 6 次産業化コミュニティ形成プロジェクト」について

川崎町は、平成 28 年 2 月より同町内における廃校 4 校を利活用した「旧小学校活用事業」募集を開始しており、同社は、地方創生の一環として、旧支倉小学校を拠点に、地域共創夢舞台「支倉 6 次産業化コミュニティ形成プロジェクト」を計画いたしました。

同プロジェクトは、これまで同社が経営コンサルティング業として培ったノウハウを活用・集結して、旧支倉小学校を改修し、食と体験の観光交流施設「イーレ！はせくら王国」として施設運営を図るものです。

#### 2. 「イーレ！はせくら王国」について

同施設は、平成 30 年 7 月 28 日オープンを予定しており、小学校校舎 1 階は、産直（地場野菜、惣菜類）ならびに東北各地の逸品を集めた物販所、飲食店舗（カフェレストラン、テイクアウトコーナー等）、イベントホールや体験交流室（コミュニティルーム）、同校舎 2 階は食品加工所（菓子類製造等）、体験交流室（食づくり体験、貸部屋等）として改装しております。また、体育館はワイナリー（平成 30 年秋より醸造開始予定）、グラウンドは各種イベント場としての活用を予定しております。

地場の一次産業者や近隣住民等と協議を重ねながら、京都チョコレート店（牟尼庵）監修のカカオを使った「カカオ・カレー」や支倉常長にちなんだオリジナルチョコレート商品等の製造・販売、各種地域イベントの開催などを計画しております。

### 3. 協調融資について

本件は、同社の観光交流施設・設備整備費約1億円について各行が協調融資を行い、一体となって当社の金融面を支援するとともに、経営、商品開発に関するアドバイス等の支援を行っております。

今回の事業により、同社の営業体制整備のほか、地場一次産業者の販路開拓支援、雇用創出、地域女性活躍の場の創出、持続可能なコミュニティ産業モデルの構築が期待されます。

### 4. 融資先概要（平成30年6月30日現在）

|       |  |
|-------|--|
| 事業者   | 株式会社 東北農都共生総合研究所   |
| 代表取締役 | 片岡 修一（かたおか しゅういち）  |
| 所在地   | 仙台市青葉区上杉一丁目16番30号 東日本ビル7階  |
| 設立年月日 | 平成24年12月28日  |
| 資本金   | 7.1百万円   |
| 事業内容  | <ul style="list-style-type: none"><li>・同社は、ビジネスモデルや事業計画書策定、商品開発、販売促進イベント支援、各種補助金申請支援等を主な業務としております。</li><li>・また、「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」や「宮城県6次産業化サポートセンター」を運営し、事業者の6次産業化を支援しております。</li><li>・平成30年3月には、本件の観光交流施設整備事業に関して、宮城県から地域経済牽引事業計画の認定を受けております。</li></ul> |

以上

#### 【本件にかかる問合せ先】

株式会社仙台銀行地元企業応援部推進室

担当：須藤 電話番号：0225-21-6733

株式会社日本政策金融公庫仙台支店（中小企業事業）

担当：浜詰 電話番号：022-223-8164

株式会社日本政策金融公庫仙台支店（農林水産事業）

担当：佐藤 電話番号：022-221-2331